

★ 琴 高 通 信

第27号

香川県立琴平高等学校
香川県仲多度郡
琴平町142-2
電話0877(73)2261



校長 水兼 博士

日頃より琴平町はじめ地域の皆様には、本校に対しまして多大なご支援ご協力を賜り、感謝いたしております。三月三日、第七十六回卒業証書授与式を執り行い、今年も卒業生を無事送り出すことができました。卒業生達には感謝の気持ちをもち、新しい世界に羽ばたいていくことを祈っております。

今年度は、完全に通常通りの学校生活が戻ってきました。授業、行事など様々なことに制限をかけることなく、全ての日程を終えることができています。五月に行いました体育祭では、クラス対抗種目において大きな声援を送り全校生徒の歓声のなか、競技を進んでいきました。また、九月の琴高祭では、一般公開日にお越しの保護者や地域の方々、卒業生など多くの方々にお越しいただき、生徒達が一生懸命準備した展示や催し、バザーなどを楽しんでいただくことができました。さらに十二月には、台湾から國立竹東高級中學の生徒・職員が来校し国際的な交流をもつことができました。その際には琴平町役場、また、地域おこし協力隊の皆様にご協力いただき、ありがとうございました。地域の方々のご理解ご協力のおかげで、その琴高祭である常々感じております。登下校時の交通マナーなどにおいてご迷惑をおかけすることもございますが、寛容なお心で見守っていただいております。学校と致しまして、引き続き生徒達への指導に努めてまいりたいと思っております。

本校三年生の保育・福祉系生徒の学習活動として、こども園実習や福祉施設実習、食育教育等を行っております。これらにより、地域の皆様方のご支援ご協力により、充実した学習が行えております。また、昨年度に引き続き琴平町主催の「スマホサロン」も実施いたしました。生徒達にとっては教室では行うことができない貴重な体験をすることができました。さらに、毎年一月に実施しております「琴高芸術祭」では、ACT琴平を会場として使用させていただきます。数年前より吹奏楽部のミニコンサートを開催したり、二年生が行っている探究活動「琴平道」のポスターセッションを初めて開催したりしました。生徒の保護者だけでなく、住民の方や他校からも見学に来る場が多くなりました。昨年度よりも多くの方に来場いただき、大変嬉しく思っております。「琴平道」におきましては、生徒の探究活動にご協力いただき、インタビューなどにも応じていただきましたこと、誠にありがとうございます。今後とも、本校教育活動にご助力いただければ幸いです。

第19回全国高等学校選抜大会

なぎなた

団体2位(宮本音々・山下倭加
・新崎日菜・橋本凜子)
個人5位(山下倭加)



令和6年度全国高等学校総合体育大会 (インターハイ)

夏全国高等学校総合体育大会 を強さに変えて 北部九州総体



なぎなた

演技2位
(宮本音々・山下倭加)
個人試合3位(宮本音々)
個人試合5位(山下倭加)

令和6年度四国選手権

なぎなた

団体優勝(宮本音々・山下倭加・新崎日菜
・橋本凜子・高木苺奈・森さくら
・漆川優月)
個人優勝(宮本音々) 個人2位(山下倭加)
個人3位(新崎日菜)



令和6年度県総体

弓道

男子団体優勝(嶋田光陽・射場悠叶・家田 稜
・横井 翔・嶋田晴陽・竹林 駿
・森内瑠蘭)



なぎなた

団体優勝(宮本音々・山下倭加・新崎日菜
・橋本凜子・高木苺奈・森さくら)
個人優勝(宮本音々) 個人2位(山下倭加)
個人3位(新崎日菜)
演技の部優勝(宮本音々・山下倭加)
演技の部3位(新崎日菜・橋本凜子)



紙面の紹介

一面 ◆ インターハイ・全国高等学校選抜大会・四国選手権・県総体
二面 ◆ 県総体・県新人大会・全国予選・全国総文プレ大会
三面 ◆ 異種武道大会・文化部等公演会・クリーンアップ大作戦
四面 ◆ 台湾との交流・薬物乱用防止教室・琴高芸術祭・手紙を書く会・哲学カフェ

令和6年度県新人大会

剣道

男子団体3位 (横山弦司・林 雄大
・千葉晴斗・小塚聖由
・坂口怜翼・中山 匠
・由佐壮志)

個人3位 (坂口怜翼)



女子団体3位 (山神 岬・眞鍋梨緒
・王尾華凧・三好芽生
・森さくら・漆川優月)



なぎなた

団体優勝 (新崎日菜・橋本凜子
・高木萼奈・森さくら
・漆川優月・松本夏希)

個人2位 (新崎日菜)

個人3位 (橋本凜子)

演技の部優勝 (新崎日菜・森さくら)



国民体育大会四国ブロック大会

剣道

優勝 (大西立晏・三好光輝)



令和6年度県総体

剣道

男子3位 (横山弦司)



全国高校選抜大会予選

剣道

男子団体優勝 (横山弦司・林 雄大・千葉晴斗・小塚聖由・坂口怜翼
・由佐壮志・坂口開世)

女子団体3位 (山神 岬・眞鍋梨緒・王尾華凧・三好芽生・森さくら
・漆川優月)



四国高校新人大会

剣道

男子団体準優勝

(横山弦司・林 雄大
・千葉晴斗・小塚聖由
・坂口怜翼・由佐壮志
・坂口開世)



第49回全国高等学校総合文化祭プレ大会

郷土芸能同好会

優秀賞 (安藤愁華・横関朋香・渡邊美月・中本海鐘
・三嶋幸来・高島美優・上村明日香・大川華音
・池田優奈・曾根未来・國重亜莉朱・武重みずき
・佐藤 諒・宮本愛里・上岡優太・増田光希)



異種武道大会

十二月十一日、全校生と招待されたこども園児、保護者などが見守る中、剣道部となぎなた部による異種武道大会が行われた。共に、礼儀を重んじる武道でありながらも技や間合いの取り方が異なる剣道となぎなた。六名ずつの代表選手による三分三本勝負の試合は、普段戦う相手とは全く違う状況でありながら、激しい間合いの攻防を繰り広げた。目が離せない緊張感と迫力に思わず息をのみ、会場の空気が一体となって熱気に包まれた。

白熱した試合の結果は、なぎなた部が3勝2敗1分けで勝利し、通算成績はなぎなた部の7勝9敗となった。



文化部等公演会

十二月十二日、文化部等公演会が行われた。保育・福祉系の生徒による手話コーラス、書道部による書道パフォーマンス、郷土芸能同好会による演舞、吹奏楽部による演奏が披露された。出演生徒のパフォーマンスに魅了され、観覧している生徒たちも一緒に手話をしたり、演奏に合わせて歌を口ずさむなどして大変盛り上がる公演となった。



クリーンアップ大作戦

一、三年生によるクリーンアップ大作戦が十二月五日に行われた。三年生はJR琴平駅周辺、神事場など、一年生はいこいの郷公園をクラスごとに分担してそれぞれ清掃した。いつもお世話になっている琴平の町をきれいにし、清々しい気持ちで新年を迎えることができるようにと、友達と協力しながら今年も積極的に美化活動に取り組んだ。



琴平高校
ホームページ



琴平高校
Instagram

台湾の高校との交流



十二月九日、台湾から國立竹東高級中學の学生らが来校した。歓迎セレモニーでは、代表生徒の英語による挨拶や記念品交換、郷土芸能同好会の演技、竹東高級中學の学校紹介が行われ、体育の授業では剣道・なぎなた体験をし、三年生の希望者と一緒に昼食を食べながら和やかに交流を深めた。



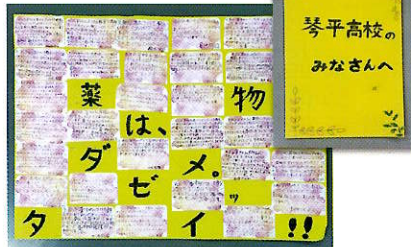
薬物乱用防止教室

十一月八日、まんのう町立満濃南小学校で行われた「薬物乱用防止教室」で、二年生九名が講師を務めた。

講師の生徒は一年生の時から講師養成講座を受講しており、小学生に対して写真や説明でわかりやすく薬物乱用の危険性について伝えた。



〈満濃南小学校からのお便り〉



琴平高校芸術祭

一月十七日～二十八日、A C Tことひら（琴平町立ギャラリー）で琴平高校芸術祭が開催され、各文化部の作品や取り組みの様子、授業作品などが多数展示された。また、二十五日には吹奏楽部のミニコンサートと二年生琴平道探究発表「地域の為に何ができるか」のポスターセッションが行われるなどし、多くの来場者で賑わった。



神戸に手紙を書く会



ボランティア同好会のとらすとKは、2005年から阪神・淡路大震災の被災者と手紙で交流をスタートしてから今年で二十年となり、今では東日本大震災、熊本地震、能登半島地震の被災者とも手紙のやりとりをしている。阪神・淡路大震災から三十年の節目となる一月十七日の「手紙を書く会」では、少しでも明るい気持ちになれるようにとの思いを込めて近況報告や感謝の気持ちなど綴った。また、七月と二月には神戸市を訪れ、文通相手と直接会って心を通わせる活動も行っている。



哲学カフェ

今年度から、琴高哲学カフェがスタートした。琴高哲学カフェは、月に1度程度、普段から気になっていることや言われてみれば気になることで、さまざまな答えや考えがあるものをみんなまで話し合う場である。「人の意見を否定しない」「聞くだけでもいい」「この場で聞いたことを外では話さない」などのルールがあり、安心して話し合いができる環境となっている。今年度は「ウソをつくのは悪いこと?」「人間の本质は善人か悪人か?」などをテーマとして取り扱った。参加者は、それぞれの意見を楽しそうに話し合っていた。

